

屋台の経済効果について

屋台との共生のあり方研究会（第4回）資料

財団法人九州経済調査協会
調査研究部 研究主幹 八尋和郎

2011年12月22日

話題提供

- ▶ はじめに
- ▶ 1. 全国の屋台動向
- ▶ 2. 屋台の価値
- ▶ 3. 屋台の現状分析と課題
- ▶ おわりに

持続的な運営環境の整備と発展的な活用に向けて

全国の屋台の動向

公有地における屋台営業

場所		区分	屋台数	公共空間の利用に対する負担		市への収入 (カッコ内は県または国への収入)	屋台の規模	設置施設			その他
県	市	場所	軒数	負担名目	負担額(月額)/軒	年間	区画	トイレ	下水道	上水道	
福井県	あわら市	行政財産の目的外使用 (湯けむり創生塾運営)	8軒	家賃＋共益費 (湯けむり創生塾)	50,000円 *湯けむり創生塾に支払われる	60万円 (あわら市)	厨房 3.6×2.4m 客席2×2.7m	○	○	○	・2007年12月にオープン ・保証金30万円(退店時に返却)
広島県	呉市	公園	13軒	公園使用料	12,630円	約197万円	3×4m	○	○	○	・屋台指導要綱
福岡県	北九州市	道路(市道)	10軒	道路使用料のみ	1,200円	(約14万円)	－	△	△	△	・お酒は出さない
	久留米市	道路(市道)	14軒	道路使用料のみ	1,200円	(約20万円)	－	△	○	○	・近年激減
	福岡市	道路(市道・国道、公園)	150軒	市道・道路占用料	5,600円	約759万円	2.5×3m (指導要綱)	△	△	△	屋台指導要綱
				市道・道路使用料	1,200円	(約162万円)					
				国道・道路占用料	12,320円	(約177万円)					
				国道・道路使用料	1,200円	(約17万円)					
				公園使用料	1,200円	約245万円					

注)①その他、高知市、佐世保市、周南市等にも屋台が公有地にある

②屋台軒数は、「2011年4月1日屋台営業状況」 ③○は設置されている、△は一部、設置しているまたは利用できる
資料)九経調

全国の屋台の動向

公有地における屋台営業

あわら温泉屋台村「湯けむり横丁」



民有地での屋台村①

	屋台村名称	店舗数 (屋台数)	開始年	場 所	運営
北海道	北の屋台	20軒	2001年7月	帯広市	北の起業広場協同組合
	おたる屋台村 レンガ横丁	14軒	2004年7月	小樽市	有限会社おたる屋台村
	小樽出抜(でぬき)小路	22軒	2005年4月	小樽市	株式会社うだつ商事
	ひかりの屋台 大門横丁	26軒	2005年11月	函館市	株式会社はこだてティーエムオー
	美唄屋台村 とんでん横丁	10軒	2006年7月	美 唄市	株式会社北美
青森県	八戸みろく横丁	25軒	2002年12月	八戸市	有限会社北のグルメ都市
	さんふり横丁	15軒	2005年4月	青森市	有限会社 木村住建工業
岩手県	大船渡屋台村	20軒	2011年11月	大船渡市	大船渡屋台村 有限責任事業組合
宮城県	復興屋台村 気仙沼横丁	16軒	2011年11月	気仙沼市	株式会社復興屋台村
秋田県	たばこ座横丁	7軒	2009年10月	秋田市	秋田屋台村協議会
山形県	山形屋台村ほっとなる横丁	13軒	2009年6月	山形市	株式会社リノベーション山形
福島県	ころんしょ横丁	9軒	2005年10月	福島市	ふくしま屋台村株式会社
栃木県	宇都宮屋台横丁	23軒	2004年4月	宇都宮市	株式会社村上

民有地での屋台村②

九州新幹線の影響で鹿児島にも誕生

かっごまふるさと屋台村

●概要:2012年春オープン

飲食店舗 25軒

(使用面積11.6㎡)

物販店舗 1軒

水洗共同トイレ 1棟

●契約期間は3年

内 訳	金 額
1) 出店料 (返還無し)	20万円
2) 預入保証金 (退店時に返還あり)	60万円
3) 家賃 (月額・消費税別途)	10万円
4) 共益費 (月額・消費税別途)	3万円
5) 広告宣伝費 (月額・消費税別途)	2万円
6) 店舗外装整備費(サイン含む)	出店者でご用意
7) 店舗内装・設備(厨房含む)工事	出店者でご用意
8) その他の経費	出店者でご用意



資料)鹿児島グルメ都市企画

説明会:300名の参加

応募:70組の応募

屋台の利用者数 115万人を超す

「屋台営業者向けアンケート」（10月12日～10月20日）福岡市調査より推計

▶ 屋台利用者数 1軒1日平均 30人

▶ 年間257日営業

▶ 年間屋台の利用者数

30人/日・軒 × 257日 × 150軒 = **1,156,500**人

▶ 屋台の売上高 = 1,156,500人 × 1500円 = 17.3億円

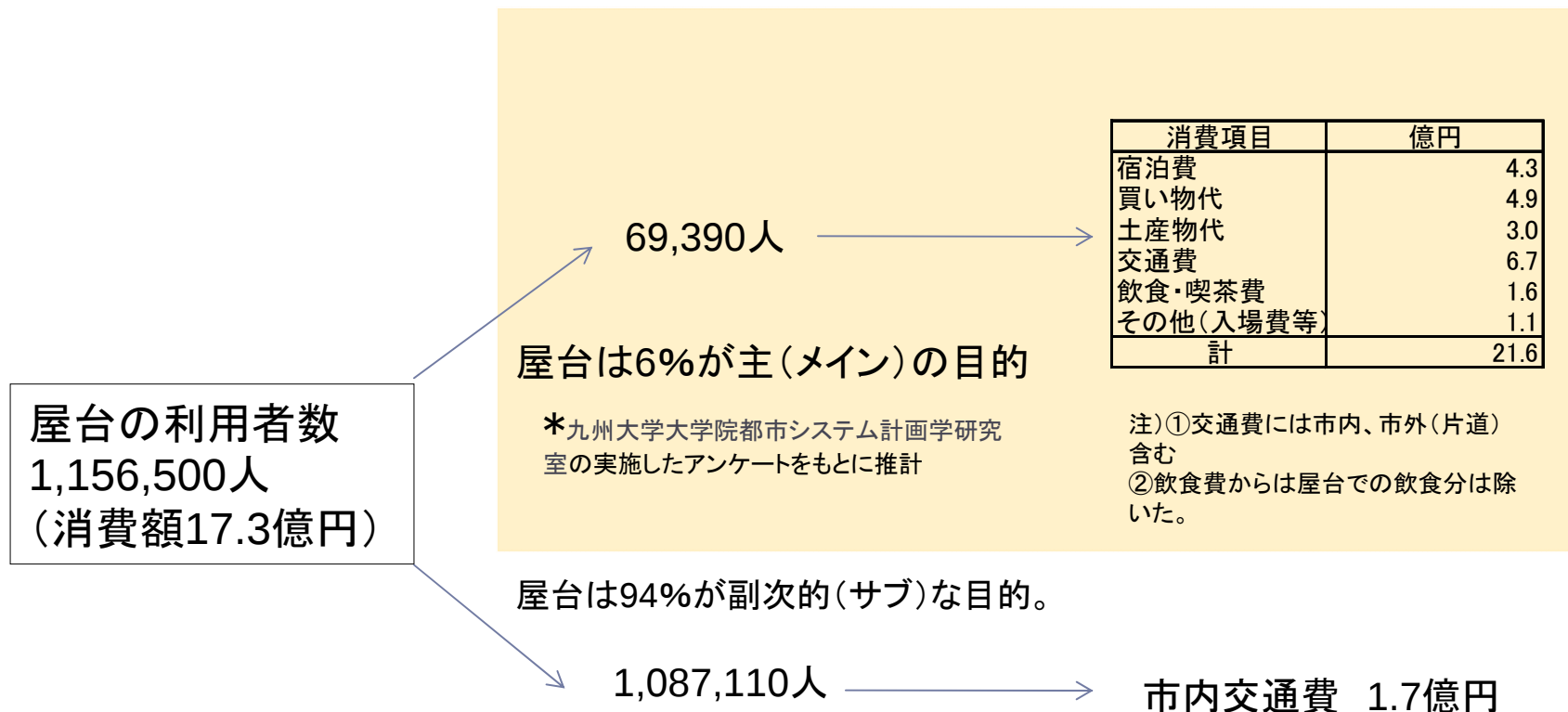
他の施設との比較

ホークスの入場者数(2011年) **2,541,849**人

(含むクライマックスシリーズ、日本シリーズ)

経済効果

屋台は副次的な目的で利用される



最終需要額＝17.3億円＋21.6億円＋1.7億円＝40.6億円

資料)「九州大学大学院都市システム計画学研究室・福岡市観光に関するアンケート」、福岡市観光動態調査報告書(平成22年3月)、「屋台営業者向けアンケート」(10月12日～10月20日)福岡市調査

福岡市内における屋台の経済効果

	経済波及効果 (百万円)	うち粗付加価値額誘発額 (百万円)	就業誘発者数 (人)
第1次波及効果 (直接効果+1次間接効果)	4,233	2,529	366
第2次波及効果	1,090	718	59
合計	5,323	3,247	425

資料)平成17年福岡市産業連関表より作成

県外観光客の6.3%が屋台を利用

「九州大学大学院都市システム計画学研究室・福岡市観光に関するアンケート」

- ▶ アンケートによると682人（県外観光客）のうち43人が屋台に行った
- ▶ 県外客の屋台の利用割合

$$43人/682人 = 6.3\%$$

県外客の推計は下の①と②の計

①面接調査(回収数:2,023枚)

・2011年11月17日(木)20日(日)24日(木)27日(日) 10～20時

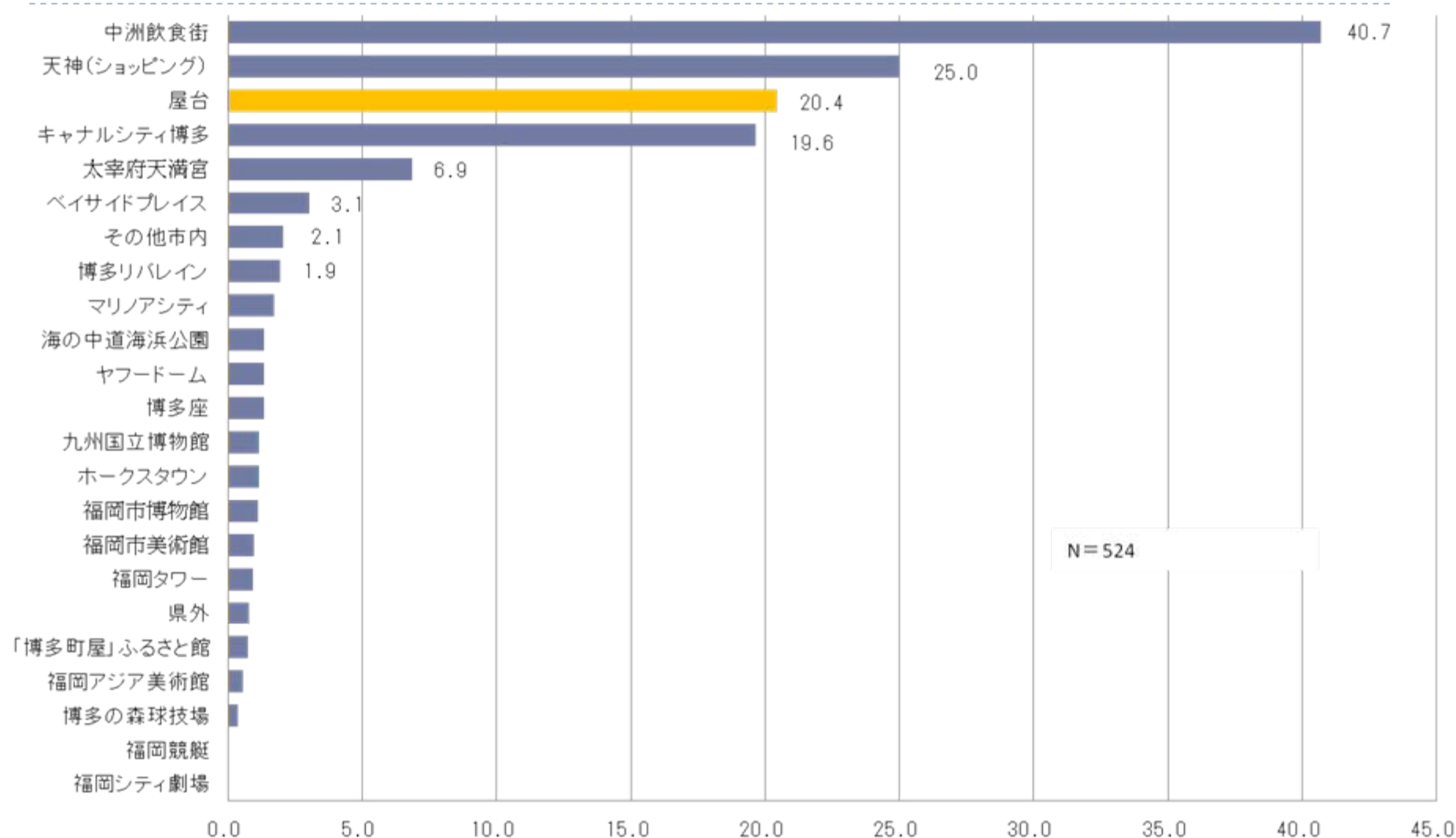
天神、博多駅周辺地区で実施

②配布・郵送回収(回収数:683枚)

・2011年11月17日(木)20日(日)24日(木)27日(日) 10～20時

福岡タワー、ベイサイドプレイス博多、福岡国際センター、天神・博多(数はそれほど多くない)、
キャナルシティ、博多町家ふるさと館、博多座、海の中道海浜公園、マリンワールドで実施

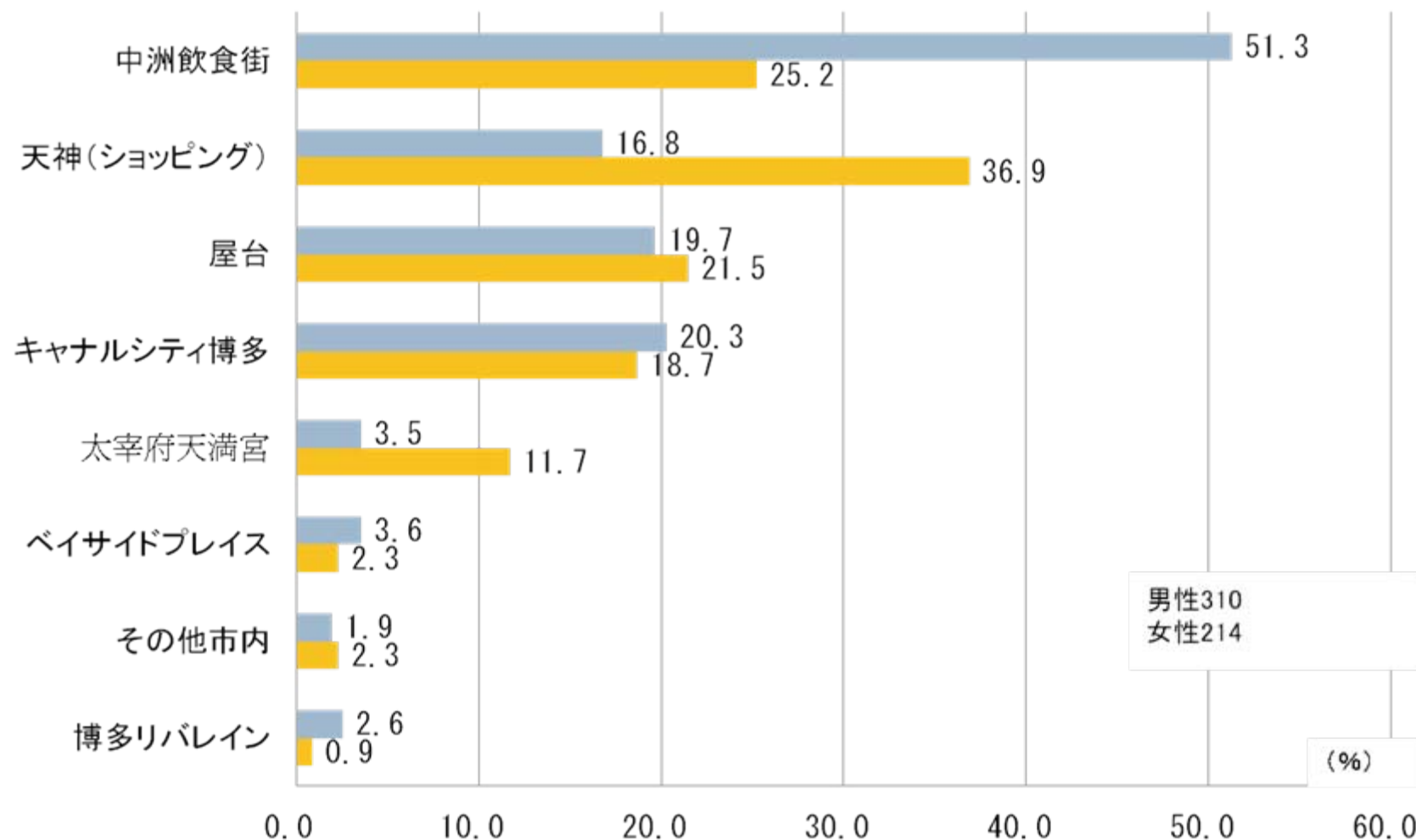
コンベンション参加者の高い屋台利用率 福岡国際会議場・来場者アンケート・訪問（予定地）



Copyright(C)-Kyushu Economic Research Center All-Rights Reserved.

コンベンション参加者の高い利用率

福岡国際会議場・来場者アンケート訪問（予定地）男女別



Copyright(C) Kyushu Economic Research Center All Rights Reserved.

観光業も利用するようになっている

●団体旅行向け・屋台貸切プランが登場



●人気のラーメン券付きの旅行プラン
ラーメン一杯 100円で食べることができる。2005年下期には49%が利用した。

●屋台きっぷも登場



九州版 パーティの達人 Aユニット

屋台貸切プラン

90分の屋台すいどうプラン
追加注文がある場合は120分まで延長可能

食べ物 (4品~5品) + 飲み物 (ビール又はソフトドリンク1本)
のセットメニュー

【料理の一例】
おでん ●焼き鳥 ●天ぷら ●餃子 ●もつ鍋 等々
屋台に応じたおすすめメニューとなります。

■対応可能人数 / 屋台1軒あたり10名程度
■実施可能時間 / 18:30~(約90分)

博多の夜どのえは何とゆっても屋台!
その屋台を仲間と貸切ってしまひまらう。
もっと博多が好きになること間違ひなりました!

しめのラーメン、
当然付いてます!

冬の寒さは大丈夫、
もちろん雨も。

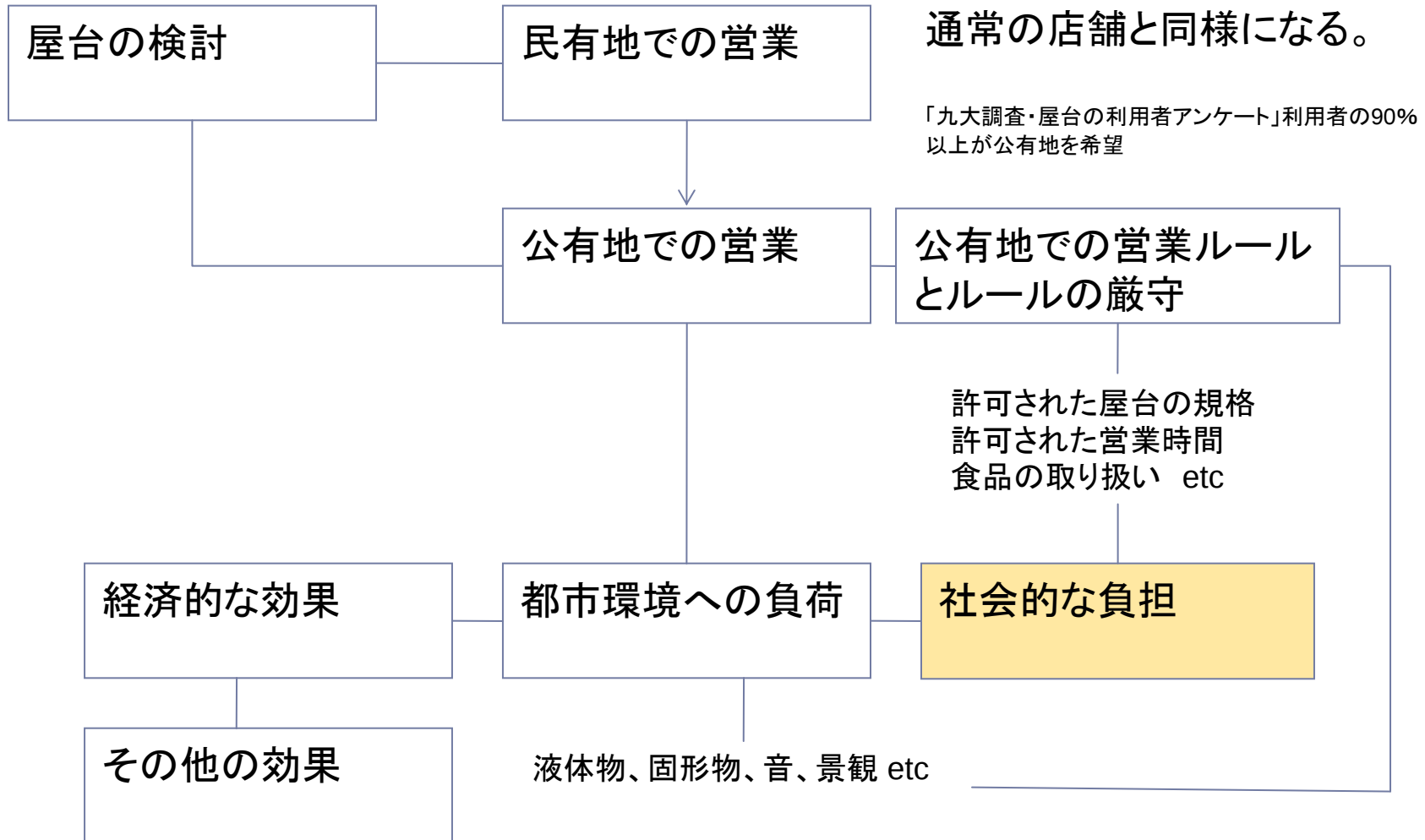
どの屋台になるかはお楽しみ!

屋台はおまかせとなります。人数や予約状況に応じてお手配いたします。屋台1軒あたりの定員は10名程度なので、人数によっては同じ団体様でも別々の屋台になる場合もあります。

Copyright©2011 JTKkyushu.All rights reserved.

屋台の現状分析と課題

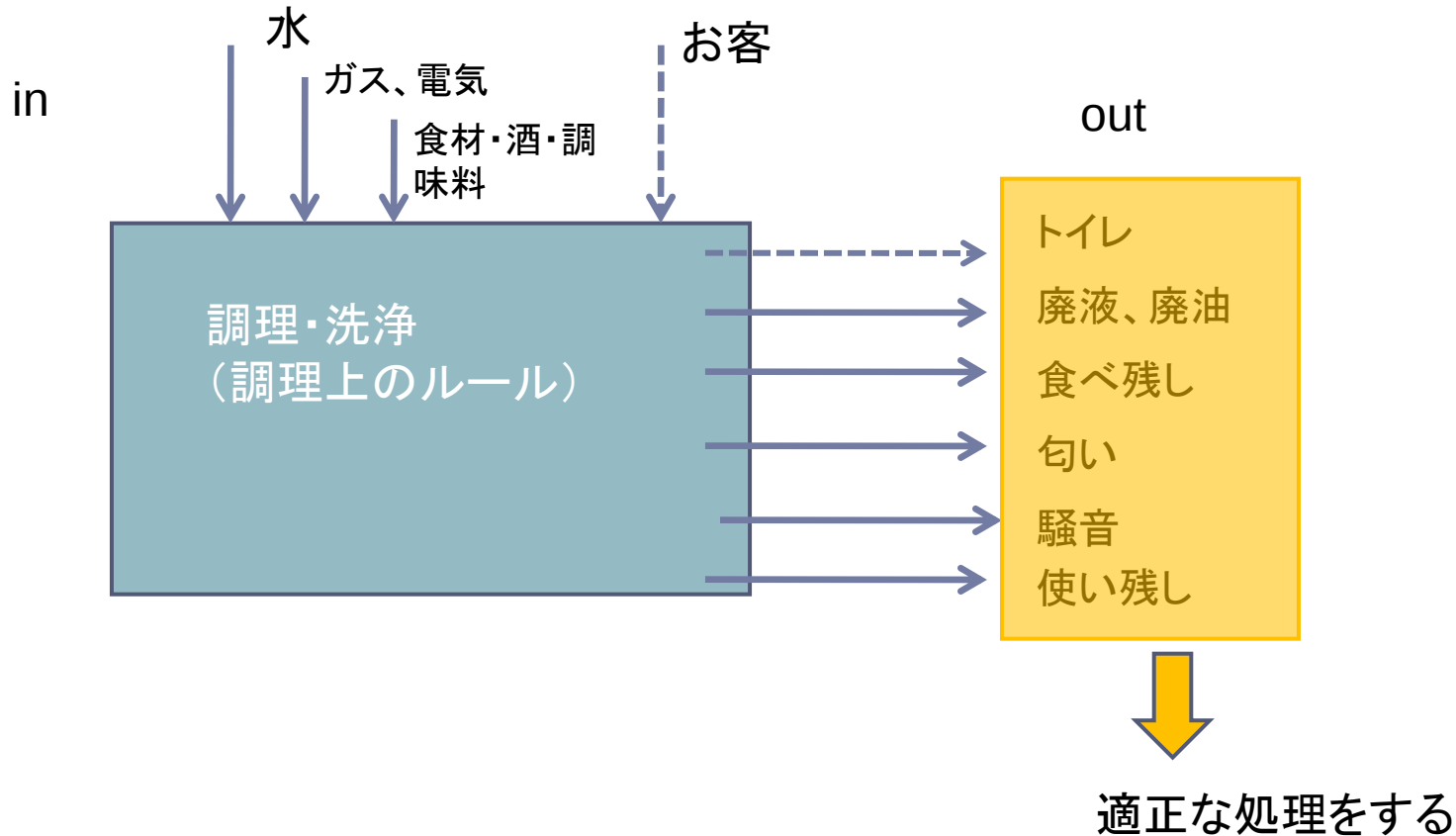
屋台の持続的な運営に向けたイ.メージ①



屋台の現状分析と課題

屋台の持続的な運営に向けたイメージ②

社会的な負担を欠いていることから生じる問題



屋台の現状分析と課題

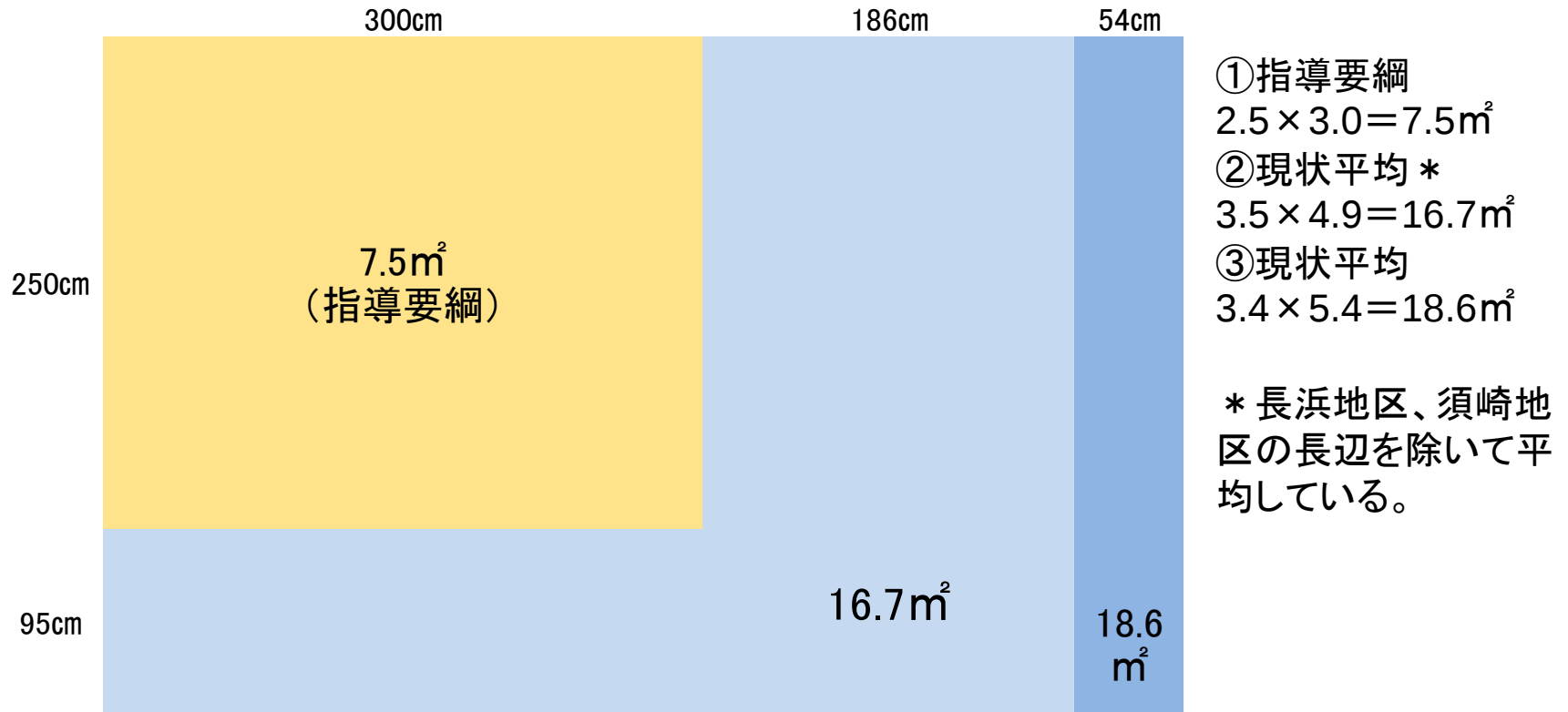
設備の設置状況

	設備の設置状況(%)	
	有	無
上水道①	51.6	48.4
電気②	96.9	3.1
ガス③	100.0	—
下水道④	60.0	40.0
トイレ⑤	73.9	26.1

- ①道路内、近隣施設の水道(導水管)を直接引いている
- ②電力会社の屋台用給電ボックス(コンセント)から引いて
- ③自前で負担している
- ④下水道管につないでる
- ⑤近隣の公衆トイレ(公園含む)

屋台の現状分析と課題

屋台の持続的な運営のイメージ③



資料) 屋台との共生のあり方研究会資料(第2回)

屋台の現状分析と課題

賃料に関する考え方

道路占用として現在支払われている額(月額)①		
市道	$700\text{円}/\text{m}^2 \times 8\text{m}^2(\text{占用料}) + 1200\text{円}(\text{使用料}) =$	6,800 円
国道	$1,540\text{円}/\text{m}^2 \times 8\text{m}^2(\text{占用料}) + 1200\text{円}(\text{使用料}) =$	13,520 円

実情の面積に合わせて算出(月額)②		
市道	$700\text{円}/\text{m}^2 \times 16.7\text{m}^2(\text{占用料}) + 1200\text{円}(\text{使用料}) =$	12,890 円
国道	$1,540\text{円}/\text{m}^2 \times 16.7\text{m}^2(\text{占用料}) + 1200\text{円}(\text{使用料}) =$	26,918 円

市場価格でみた場合の賃料(月額)③		
福岡市のオフィスビルの平均募集賃料・(円/坪)=		8,930 円

※「MarketView Japan Office 全国空室率・平均募集賃料(旧基準:全物件対象)」© 2011 CB Richard Ellis, Inc

※平成23年7～9月の期間集計、対象地域の原則すべてのオフィスビルを対象、共益費は含まない

占用面積16.7m ² で10時間(PM6時～AM4時)利用	=	18,830 円
占用面積8m ² で10時間(PM6時～AM4時)利用	=	9,020 円

※残り14時間は別の場所(駐機場)を借りているという考え。

おわりに

- ▶ 屋台は、全国的にも様々な取り組み
- ▶ 屋台以外の需要額も考慮した経済効果推計は53億円程度
- ▶ コンベンション参加者の利用率は高く、観光業も利用
- ▶ 屋台運営を考えると、下水道やトイレなどの設備設置を行い、outの部分について適正な処理をすることが必要
- ▶ 屋台の負担は、福岡市における民間賃料から算出すると、1～2万円程度